



青 木 正 寿

私の家では毎年冬になるとひどい霜どけで庭がぬかり炭の空俵やむしろなどを敷いてどうにか間に合わせていた。ところが始めの頃はまだしも、だんだん古くなるときたなくなるばかりでなく、お正月の頃にはこの敷物もだいぶくたびれて貧乏世帯をいつそうはつきりさせてしまう。

ことはなんとかして庭に敷石をしきたいものと春の頃から心掛けていたところ、たまたま市内の友人から砂利と砂を寄贈されたので、できたものを買うより安かろうと日曜たびに敷石づくりをすることにした。

まず敷石用のコンクリート枠を5個ほどづくり、その辺の古板を集めて砂やセメントをまぜ合わせる大きな箱をつくつたりして準備した。

なにしろスコップもコテもないので唐鍬でまぜ合せたり自家製の木のコテでなげたり、商売人ではちよつと考えられない日曜土方を始めたのである。なれない仕事なので始めはなかなか骨もおれたが日曜

ごとに五枚づつ出来あがり、それが門から玄関へ、さらに玄関からお勝手へと一枚一枚としかれてゆくうちに始めの苦勞もどこへやら、なんともいわれない楽しみに変つたていつ。家内からセメント代も大変だからといわれてもなかなかやめられないでとうとう六十何枚かつくりあげた。

出来あがりは何れにも無細工だが、自分の手でつくり、ああでもないこうでもない、気のむくままに一枚づつ敷いてゆへ楽しみはまたかくべつである。

そしてまたしきつめられた敷石を毎朝ながめたり歩いだりしながら考えさせられることは、まっすぐに、きちょう面に敷かれた敷石よりも適当なまる味でカーブした敷石の方がいうにいわれない風情のあることである。

統計の仕事もなにかこの敷石づくりと相通ずるものがあるのではあるまいか。

かたいながらもなんとなくまる味のある統計人になりたいものである。

新 調 査 案 内

昭和33年工業統計調査

通商産業省では、今年もまた例年のように12月31日現在で工業統計調査を実施することになりました。

御承知のように、この調査の目的は、わが国の経済活動の実態を製造工業の面から明らかにするために行かれるもので、この調査結果は通商産業省の行政施策の資料として活用されているのみならず、広くわが国の行政施策の基礎資料として重視されています、さらに、最近経営の科学的管理ということが叫ばれている折から、企業

の経営指針としても非常に利用されています。

今年の調査は、若干の点を除いては昨年どおりで、ただ付帯調査に30名以上の従業者を有する工場に対して工業用水調査を行つて、全国における工業用水の需給の実態を明らかにすることになりました。

本年もまた皆様方の絶大な御協力により、この調査が円滑に遂行されるようお願い申し上げます。